

## 2年ぶりChinaplasにみるプラスチックの動向

### ◆アジア最大級のプラスチックに関する展示会が開催

2021年4月、アジア最大規模のプラスチック展示会Chinaplasが深センで開催された（写真）。世界的規模のプラスチック展示会であるドイツのK展は3年ごとの開催だが、本展は毎年開催されている。会場は上海と広州で交互に開催されるが、20年の上海は新型コロナの影響で中止になった。21年は広州の予定だったが、プラスチックの需要がエレクトロニクスや自動車にシフトしていることを反映し、それらの産業の成長が著しい、広州近くの深センで開催された。本展もK展も日本の展示会と比べ桁違いに規模が大きい（表1）。



写真 深センで開催のChinaplas  
出典；CPRJ

表1 プラスチックに関する展示会の比較 出典；各種資料を元にARC作成

展示会名	Chinaplas	K	国際プラスチックフェア
時期	毎年 4月か5月	3年ごと 10月頃	3年ごと 10月頃
場所	上海と広州で交互	デュッセルドルフ	幕張
開催実績	2019	広州	開催
	2020	上海（中止）	リアルは中止
	2021	深セン（リアルとネット）	
	2022（予定）	上海	開催予定
出典規模	約4,000社（2018）	約3,300社（2019）	約800社（2017）
来訪者	約18万人（2018） 約15万人（2021）	約23万人（2019）	約4万人（2017）

### ◆新エネルギー車や5Gネットワーク通信向け用途などが今年のトレンド

主催者のCPRJ（CHINA Plastics & Rubber Journal）は、本展の主要トレンドとして①循環経済を牽引する持続可能材料、②自動車用材料、③最新スマート製造技術、④医療用高性能ポリマー、⑤5G通信用材料の5項目を挙げている。

例えば、電気自動車（EV）では二次電池の格納容器には従来は金属が使用されてきたが、車両火災の場合に火炎に直接加熱されることが想定され、それに耐える難燃性が必要であったためだ。しかし軽量化のため金属代替のプラスチックのニーズが高まっている。ランクセスが展示したDurethanシリーズはガラス繊維を

45%配合のナイロン6ベースのコンパウンドで、その高い剛性と難燃性により、二次電池用格納容器や高電圧コネクタなどに適している。

また、中国では高速通信の5Gも急速に普及し、中国銀行研究院によれば関連投資が今後10年で4兆数千億円に及ぶ。5G高周波用材料の成長市場に向けて、信号低損失のため低誘電率、低誘電正接材料への需要が高まっている。金発科技、万華化学、ポリプラスチックなどが最新の液晶ポリマー（LCP）などを展示した。

◆持続可能性への対応が可能なプラスチック素材を提案

リサイクルやバイオ系プラスチックも大きな潮流になっている。SABICは再生可能原料ベースのポリカーボネート（PC）が眼鏡のレンズに採用されたことを発表した。この材料はケミカルリサイクル品などを原料にし、CO<sub>2</sub>排出量を61%、石油系資源の使用量を35%削減できる。コベストロは21年中にCO<sub>2</sub>排出ゼロのPCを発売すると公表した。生産に再生可能エネルギーを使用するなどで実現する。

◆Chinaplasで欧米系企業が中国への投資強化を発表

中国経済の今後の成長に期待し、欧米企業の中国への投資計画が、Chinaplasのプレゼンなどで相次いで発表された。特にイノベーションやテクニカルセンターの設置や強化が目立つ。米中関係の悪化で、製造や開発を中国国内で完結するという意味もあると思われるが、今後の動向に注目したい。 【松田英樹】

表2 欧米企業の中国投資計画 出典：各種資料を元にARC作成

企業名	投資内容	場所	投資額
BASF	イノベーション機能を強化。自動車、建設、コーティングなどの成長産業のニーズに応えるため。	上海	2億8,000万ユーロ
クラリアント	イノベーションセンターにR&Dセンター設置 E&E、5G、自動車、パッケージング、ファイバー&フィルム、接着剤、コーティング、インクなどのさまざまなアプリケーションの開発を迅速に進める。	上海	
ピクトレックス	イノベーション・テクニカルセンターの拡張を計画。イノベーションを加速し、顧客のアイデアと評価を支援し、市場投入までの時間を短縮し、中国とアジア全般における高度なエンジニアリング設計から大量生産へのプロセスを大幅に強化する	上海	100万ドル
セラニーズ	23年後半までにコンパウンドと長繊維熱可塑性プラスチック（LFT）の年間生産能力を約1億1,500万ポンド増やす予定。また、22年の第2四半期までに中国の蘇州で、約1,500万ポンドのナイロンコンパウンドの生産能力を増やす。	南京、蘇州	